「国際協力の現場を知るシリーズ❸」

JICAみんなの学校を事例として（仮）

丸山 隆央 氏



独立行政法人国際協力機構（JICA）
人間開発部基礎教育第1チーム課長兼
JICA緒方貞子平和開発研究所
主任研究員

2002年、JICAに入構。人間開発部、アフリカ部、セネガル事務所、広島大学大学院出向などを経て、現在人間開発部にて基礎教育分野の業務に従事する。また、緒方研究所主任研究員として、マダガスカルを対象とした研究（開発途上国の学校と地域の連携による児童の学習改善・中退防止：マダガスカルでの実証 - JICA緒方研究所）等を実施中。一橋大学にて博士号取得。2024年に国際開発学会・学会賞を受賞。

国際協力、平和構築、SDGs（持続可能な開発目標）に関するお茶の水女子大学の教育、研究、国際貢献を促進するグローバル協力センターでは、このたび「国際協力の現場を知る」連続セミナーを開催します。開発途上国が抱える現状や課題、解決に向けて、国際協力の現場で活躍されておられる専門家をお招きし、JICAによる開発途上国での具体的取り組みについてお話しいただきます。国際協力の現場について詳しく知り、国際協力や進路について考える貴重な機会です。関心のある方は、ぜひご参加ください。

2026年 **12月3日（木）**

15:00 ～ 16:30

文教育学部1号館306

【お問合せ・申込先】お茶の水女子大学グローバル協力センター　info-cwed@cc.ocha.ac.jp

【詳細 URL】https://www.cf.ocha.ac.jp/cwed/event/e20261203.html

※本セミナーはグローバル文化学環「国際協力特論」の公開講座を兼ねるため、履修生は申込不要です。

お申込みはこちらから